



2026年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2025年8月8日

上場会社名 キクカワエンタープライズ株式会社
コード番号 6346 URL <https://www.kikukawa.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長
問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 無
決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東 名
TEL 0596-21-2130

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の業績(2025年4月1日～2025年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	833	95.9	53	—	88	—	62	—
2025年3月期第1四半期	425	25.5	60	—	31	—	22	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	51.55	—
2025年3月期第1四半期	19.00	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期第1四半期	14,068	12,212	86.8	10,068.55
2025年3月期	14,518	12,286	84.6	10,129.13

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 12,212百万円 2025年3月期 12,286百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年3月期	—	55.00	—	125.00	180.00
2026年3月期	—				
2026年3月期(予想)		20.00	—	80.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2026年3月期の業績予想(2025年4月1日～2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	2,000	13.0	50	81.7	90	70.8	60	71.9	49.46
通期	3,800	31.3	100	90.2	160	85.3	100	86.6	82.44

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

業績予想の詳細につきましては、本日(2025年8月8日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更	: 無
以外の会計方針の変更	: 無
会計上の見積りの変更	: 無
修正再表示	: 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2026年3月期1Q	1,320,000 株	2025年3月期	1,320,000 株
期末自己株式数	2026年3月期1Q	107,019 株	2025年3月期	107,019 株
期中平均株式数(四半期累計)	2026年3月期1Q	1,212,981 株	2025年3月期1Q	1,209,467 株

(注) 期末自己株式数及び期中平均株式数の算定上控除する自己株式数には、従業員インセンティブ・プラン「株式給付信託(J-ESOP)」制度に係る信託財産として、株式会社日本カストディ銀行(信託E口)が所有している当社株式を含めております。

添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1. 経営成績等の概況(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期の経営成績の概況	2
(2) 当四半期の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(セグメント情報等の注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期累計期間(2025年4月1日～6月30日)における国際情勢は、アメリカのトランプ政権による輸入関税への対応に各国が追われており、また長期化するウクライナ問題や緊迫の度を増す中東情勢などの利害を異にする国家間の分断による景気下振れリスクを有する不透明な状況にて推移しました。また、日本国内におきましては人手不足がもたらす雇用環境の改善などにより、緩やかな景気回復傾向にて推移しましたが、米価格をはじめとする生活コストの高騰などが7月の参議院選挙の争点となりました。

そのような経済環境の中において、当社製造機械と関連の深い業界動向に着目しますと、木工機械関連については、新設住宅着工数は建築コストの高騰や改正建築基準法の施行により、5月には前年同月比34.4%減となるなど、大きな落ち込みとなっております。また、工作機械関連については、日本工作機械工業会が発表した4～6月の受注額は、輸出は堅調な動向ですが、国内向けは自動車産業などに慎重な動きが見られます。

このような事業環境のもと、当社の第1四半期における売上高は、前年同四半期比95.9%増の8億3,373万円(前年同四半期は4億2,555万円)となりました。また損益面では、製造コストの低減を果たしたことにより営業利益5,373万円(前年同四半期は6,070万円の営業損失)、経常利益8,803万円(前年同四半期は3,173万円の経常損失)、四半期純利益6,252万円(前年同四半期は2,297万円の四半期純損失)となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期会計期間末における総資産は、前事業年度末に比べ4億4,945万円減少し、140億6,874万円となりました。これは主に、現金及び預金が増加したものの、受取手形及び売掛金が減少したことなどによるものであります。

負債につきましては、前事業年度末に比べ3億7,596万円減少し、18億5,578万円となりました。これは主に、流動負債のその他に含まれる未払費用が増加したものの、買掛金及び未払法人税等が減少したことなどによるものであります。

また、純資産につきましては、前事業年度末に比べ7,348万円減少し、122億1,295万円となりました。その結果、自己資本比率は86.8%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の業績見通しを行なう上で、中長期的には当社の様な機械製造業に対して、人材不足や人件費高騰に対する自動化・効率化や環境対応などへのニーズが高まりつつありますが、当期においては顧客の景況判断を聞き取った上での当社独自の受注見込みの分析を行う事が重要です。

木工機械関連では、建築コストの高騰や人口減少社会による住宅着工数の長期低迷傾向が顧客の設備投資意欲をより慎重なものにしておりますが、日本各地において充実期を迎えている国産材を活用する動きが、大阪関西万博の大屋根リングなどの大規模建築物においても低炭素社会の実現の具体策として表れつつあります。また、自然素材としての木材資源の持続可能性を国際的にも注視する必要があります。

工作機械関連では、IT産業や自動車産業など主要顧客業界の技術の変遷を、情報収集を行いながら注視する必要がありますが、引き続き幅広い産業において生産設備の自動化・省人化への設備投資が期待され、こういった経済環境の中で、技術・製造面においては今まで築き上げた信用を大切にすると共に、更なる製品競争力の向上を目指し、今後も全社が一体となって改善活動に努め、急速に変化する市場ニーズに応え得る顧客提案を推進して参ります。

なお、当社が掲げております業績予想は、現在入手している情報や実際の受注動向などから得られる一定の前提に基づいておりますが、実際の業績は今後の様々な要因により変動しうるため、その達成を当社として約束するものではありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,757,520	8,340,461
受取手形及び売掛金	1,755,107	676,207
有価証券	200,000	200,000
製品	415,015	314,616
仕掛品	295,748	425,867
原材料及び貯蔵品	60,038	62,812
その他	14,429	19,457
流動資産合計	10,497,859	10,039,422
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,141,086	1,141,086
その他(純額)	801,956	780,890
有形固定資産合計	1,943,042	1,921,976
無形固定資産	13,611	21,576
投資その他の資産		
投資有価証券	1,520,989	1,542,901
長期預金	500,000	500,000
その他	42,690	42,863
投資その他の資産合計	2,063,680	2,085,765
固定資産合計	4,020,334	4,029,318
資産合計	14,518,193	14,068,741

(単位：千円)

	前事業年度 (2025年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	205,545	72,838
未払法人税等	171,772	4,839
前受金	501,276	391,459
賞与引当金	88,720	44,940
役員賞与引当金	85,000	5,250
その他	250,541	366,395
流動負債合計	1,302,856	885,722
固定負債		
繰延税金負債	92,282	118,414
退職給付引当金	650,332	661,733
従業員株式給付引当金	45,384	49,018
長期未払金	140,895	140,895
固定負債合計	928,894	970,061
負債合計	2,231,750	1,855,783
純資産の部		
株主資本		
資本金	660,000	660,000
資本剰余金	399,829	399,829
利益剰余金	10,982,240	10,888,151
自己株式	△362,509	△362,509
株主資本合計	11,679,560	11,585,471
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	606,882	627,485
評価・換算差額等合計	606,882	627,485
純資産合計	12,286,443	12,212,957
負債純資産合計	14,518,193	14,068,741

(2) 四半期損益計算書

(単位:千円)

	前第1四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	425,555	833,733
売上原価	214,004	474,593
売上総利益	211,551	359,140
販売費及び一般管理費	272,258	305,405
営業利益又は営業損失(△)	△60,707	53,734
営業外収益		
受取利息	233	1,585
受取配当金	20,615	27,652
為替差益	834	116
売電収入	4,338	4,271
その他	3,790	1,506
営業外収益合計	29,812	35,131
営業外費用		
支払利息	6	11
売電費用	816	819
その他	16	1
営業外費用合計	839	832
経常利益又は経常損失(△)	△31,734	88,034
税引前四半期純利益又は税引前四半期純損失(△)	△31,734	88,034
法人税、住民税及び事業税	686	686
法人税等調整額	△9,442	24,824
法人税等合計	△8,755	25,511
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△22,979	62,523

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

前第1四半期累計期間(自2024年4月1日至2024年6月30日)及び当第1四半期累計期間(自2025年4月1日至2025年6月30日)

当社は、機械の製造並びに販売事業において単一セグメントであるため、セグメントごとの記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	前第1四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	22,394千円	22,340千円